

## 次回以降の個別審査対象案件の抽出方法について

令和7年度

○第4回（令和7年12月）

対象：令和7年7月～9月分〔変動型〕

事務局で抽出

○第5回（令和8年2月頃）

対象：令和7年9月〔固定型〕・10月分

委員①から抽出（初回は委員長に依頼）

令和8年度

○第1回（令和8年4月頃）

対象：令和7年11月～令和8年1月分

委員②から抽出

○第2回（令和8年7月頃）

対象：令和8年2月～4月分

委員③から抽出

○第3回（令和8年10月頃）

対象：令和8年5月・6月分

委員④から抽出

○第4回（令和9年1月頃）

対象：令和8年7月～9月分

委員⑤から抽出

## 【進め方】

- 1 抽出担当委員に下記の条件に該当する対象案件一覧（別添参照）と個別調書を配付

- ・ 予定価格が高額な案件
- ・ 高落札率の案件
- ・ 参加者が多い案件
- ・ 再入札、不落随契、入札不調となった案件
- ・ くじ引き案件
- ・ 予定価格超過、最低制限価格未滿等の無効者、辞退者が多い案件
- ・ 随意契約案件（入札不調により随契移行、当初より1者随契）
- ・ 最低制限価格と同額・近似値の入札がある案件
- ・ その他異例の案件（一般競争入札で1者のみ入札、総合評価方式等）

- 2 抽出担当委員は一覧、調書の内容を確認し、次回会議の1か月前までに10件程度抽出し、事務局まで提出する。  
特に抽出した理由、質問事項等があればあわせて報告いただく。